

米国環境保護庁
ワシントン, D.C. 20460

大気放射局

2007年6月8日

エネルギースター関係者へ

本文書は、外部電源装置（EPS: External Power Supply）に対するエネルギースター基準の検討および改定の公式な開始を意図している。本製品区分に対する現行のエネルギースター第1段階基準は2005年1月から実施されており、適合モデルの市場占有率は着実に増加しつつある。また、多くの米国の州や諸外国の政府が、現行のエネルギースター要件に相当、あるいはそれよりも厳しい性能基準を導入、もしくは公布の準備を進めている。エネルギースターが引き続きエネルギー効率に関する最高性能を示していることを確実にするため、米国環境保護庁（EPA: Environmental Protection Agency）は、EPSに対する現行のエネルギースター基準を、新たな第2段階性能基準値を策定するために再度検討する。

作業開始への重要な足がかりとして、EPAは関係者に対し、EPSの第2段階基準に関する提案、質問あるいは懸念を、それを裏付けるデータと共に提出するように求める。性能基準や試験方法のあらゆる側面が意見の対象となる（例：AC-ACモデル、待機時基準値、力率補正、複数電圧対応の電源装置）。また、EPAと個別に面談を望む場合は、ICF InternationalのRobin Clark (rclark@icfi.com) に連絡して調整すること。

EPAによる予備調査が完了すれば、第2段階基準の第1草案は、検討および意見収集のため、すべての関係者に対して初夏頃に発表される予定である。その後の草案は、2007年9月の基準策定完了日を視野に入れつつ、必要に応じて発表される。現行の基準書においてEPAは、第2段階の発効日を2008年1月としていた。徹底的な改定処置が確実に行えるように、必要と判断された場合において、EPAはこの発効日を最大6ヶ月まで遅延させる。

エネルギースター基準の策定および改定におけるすべての取組みと同様に、EPAは、適切な期間で高品質な成果を生み出す、透明性のある公然とした包括的な作業を実施する予定である。EPAはエネルギースターのEPS基準の改定を進めつつ、継続的に関係者から意見を求める。EPA、工業会、およびその他関係者間における意見や情報の交換は、意味のある基準の策定や、エネルギースターの全体的な成功への貢献には不可欠である。このように、我々は、基準策定の過程におけるあらゆる側面において、貴方の意見や参加を歓迎し、期待している。また、EPAはすべての関係者に対し、重要な最新情報や資料の公開に関して、エネルギースターのウェブサイト (www.energystar.gov/productdevelopment) を定期的に関連することを奨励する。(Revisions to Existing Specification をクリックする。) 公式文書やプレゼン資料、基準の改定草案に加えて、本

ウェブページはまた、非公開とされている場合を除き、EPA が関係者から受取った意見も掲載している。

エネルギースターへの支持を感謝する。市場において優れたエネルギー効率を促進できるように、EPS 基準の改定に協力していくことを期待する。質問または意見については、EPA の Andrew Fanara (fanara.andrew@epa.gov) に連絡すること。